



ムスリム等対応店舗の支援及び 情報発信事業のご案内

参加事業者
募集!!

参加無料

- ① 千代田区内の「飲食店」「宿泊事業者」「お土産店」等が対象
- ② 専門知識豊富なアドバイザーを派遣
(メニューの表示方法や接客、ムスリム対応のメニュー開発について専門家がアドバイスします。)
- ③ アドバイザー派遣実施後は店舗情報の紹介支援も!

東京都千代田区では、ムスリム旅行者など外国人及び日本在住外国人の受入れに取り組んでいる、または取り組みたいと考えている飲食店や宿泊施設、商業施設、お土産店、礼拝施設、病院等を支援いたします。支援内容は、ムスリムを含む訪日外国人対応の基礎知識・接客の研修、メニュー開発等さまざまです。アドバイザー派遣終了後には、店舗情報をホームページや紙メディア等へ日本語・英語の2カ国語で掲載する支援も行います。受入れ準備と情報発信の両方を行える事業となります。特にアドバイザー派遣では、メニュー表示、ピクトグラムの利用法、基礎から応用までの研修・接客指導等、ニーズに合わせた形で対応が可能です。また、現行メニューのムスリム対応化やオリジナルの新メニュー・お土産の開発も本事業でお手伝いします。

無料で参加できますので、この機会に是非、ご応募ください!

※一部ベジタリン(ヴィーガン)対応も可能

アドバイザー派遣

1事業者は最大2回程度まで本事業が活用できます。50事業者程度、適切な専門家アドバイザーを派遣等致します。
※各ジャンルで規定数がありますのでお早めにお申し込み下さい。

実施期間

令和3年 **10月29日(金)** ▶ 令和4年 **1月31日(月)**

事業期間

アドバイザー派遣は、令和4年1月末にて情報発信支援業務は同年2月末にて終了

事業対象

ムスリム対応している
また取組んでみたい
飲食店、宿泊事業者、お土産店、商業
施設、祈祷室、観光案内所、病院等

申込方法

ハラル・ジャパン協会特設ページにてダウンロードできます。
※ダウンロードできない場合はメールにて事業者名・名前・
電話・メール・ホームページURL・業種・希望の支援等を記載
の上メール(chiyoda@jhba.jp)にいただければ事務局より、
ご連絡させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ先

ムスリム等対応店舗の支援及び情報発信業務事業 事務局
一般社団法人ハラル・ジャパン協会

担当: 水野、土岐、島居、佐久間
TEL: 03-4540-7564 (月~金: 10:00~18:00) FAX: 050-3730-7549
E-mail: chiyoda@jhba.jp

ムスリム等対応店舗の支援及び情報発信業務事業 申込書

業種	飲食店／宿泊事業者／お土産店／商業施設／祈祷室／観光案内所／病院／その他（ ）		
実施支援 (複数選択可)	①ムスリム等対応レシピ開発／②メニュー表示・ピクトグラム／③スタッフ研修・接客指導 ④その他（ ）		
事業者情報	事業者名		申込者名
	事業所住所 〒		
	TEL	FAX	e-mail
	その他要望		

※ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、本事業の運営業務のみ使用し、それ以外の目的のために利用いたしません。また事業報告の一環として委託元である千代田区に提供致します。

千代田区のサイト案内

千代田区ムスリムマップ

ムスリムの方たちに千代田区を楽しんでいただけるようにムスリム対応をしている飲食店や祈祷できる場所、観光地を紹介しています。



千代田区観光協会

東京の中心、東京都千代田区の観光情報公式ウェブサイト。東京駅・皇居・秋葉原・千鳥ヶ淵など定番観光スポットや最新イベント情報が満載。



区の公式YouTubeチャンネル

ハラールってなあに？ ハラールに関する基礎知識

近年、増えつつあるイスラム圏外国人の来日。いわゆるムスリムの方たちの食文化について、基礎から学べます。



具体的に聞いてみました、ムスリム対応のヒント

一見ハードルが高そうなムスリム対応について何から始めればいいのか、何を知っておくといいのか、注意点や取り組みのポイントが分かります。



工夫いろいろ、ムスリム対応事例の紹介

実際にムスリム対応をしている飲食店や宿泊施設を紹介。お店の方に気を付けていることや、工夫していることを聞きました。



食の多様性に取り組むお店を見てみよう！

食の多様性に取り組んでいるお店の方に、取り組み始めたきっかけや思いについて聞きました。



ムスリムメディア例

Japan Muslim Guide (ハラルジャパン協会)英語

ハラル・ジャパン協会が運営する国内ムスリム施設の英語サイトです。本事業参加者には掲載代行予定です。



JAPAN Welcome Guide for Muslim Visitors (JNTO)英語

JNTO(日本政府観光局)の東南アジアを中心としたムスリムの情報提供ツール「ムスリムウェブサイト」です。

※掲載基準や公募時期など規定もあります。



ハラール・ベジタリアン対応の注意事項をチェック！

MUSLIM ムスリム

イスラム教徒(ムスリム)がやってもいいことをハラール(ハラルとも言う)といい、その中で食べていいもののことをハラールフード、ハラールメニュー等といいます。特に豚肉や豚由来のモノは厳禁で、牛や鳥は食べられますが、ハラール認証の肉でないと食べられません。また飲むお酒もご法度ですが、料理に入れるお酒、みりん、醤油や味噌も注意が必要です。ダシやかくし味にも注意が必要です。

NG食材 ・豚由来  ・アルコール  ・ハラール認証のない肉由来

OK食材 ・一般的な野菜・穀物・魚貝類
・果物・きのこ類・ナッツ・牛乳
・卵・ハラール認証のある肉(鶏・牛・羊等)

代替食材

・ベジタリアン(ヴィーガン)でお酒等が入っていないモノ
・植物由来の食物、動物性不使用調味料

VEGAN ヴィーガン

ベジタリアン(ヴィーガン)とは、菜食主義のことで、動物性食品の一部または全部を食べない人達です。その中でもヴィーガンは完全菜食主義で、卵や牛乳、魚類も食べません。最近はライフスタイルの延長や環境問題からヴィーガン対応等する人もいて、1週間に1日だけなど多様化しています。台湾等に多いオリエンタルヴィーガンは五辛(にんにく、のびる、にら、ねぎ、らっきょう等)も食べません。ダシなども気を付けて下さい。

NG食材 ・卵  ・動物性  ・はちみつ  ・乳成分 

OK食材 ・一般的な野菜・穀物
・果物・きのこ類・ナッツ
・植物由来の食べ物

代替食材

・プラントベースの肉(大豆など)
・こんぶやしいたけ
・動物性不使用調味料

お申し込み
お問い合わせ先

千代田区地域振興部商工観光課 ムスリム等対応店舗の支援及び情報発信業務 事務局
(一般社団法人ハラール・ジャパン協会 担当:水野、土岐、島居、佐久間)
TEL:03-4540-7564 (月～金:10:00～18:00) FAX:050-3730-7549 E-mail:chiyoda@jhba.jp